

yuica 結馨が結ぶこの人

今回は、yuicaの香りを通して当社製品と出会い、ご自身の生まれ故郷、徳島県でアロマテラピーに関する事業を幅広く展開されている(株)Renatituraの代表取締役でyuicaスペシャリストの徳田育子様をご紹介しますいただきます。

徳田様は、「1町1村1アロマ」を旗印に掲げ、自らも地元の特産品であるスタチから精油を蒸留し、ブランド商品化するなど、地域資源を活用し、地域経済の活性化や地域の価値の見直しに繋がる活動をされており。



スタチ精油の蒸留のきっかけは？

青く澄んだ清流や自然豊かな緑に囲まれた徳島の地で生まれ育った私にとって、スタチの香りは余りにも身近すぎて、香りの多様性や爽やか



さを当たり前のよう受け止めていました。その故郷の香りが宝物であることを意識し始めたのは、飛騨高山で生まれた「yuica日本産精油」を2015年に学び始めてからでした。

加えて、(公社)日本アロマ環境協会が行っているイメージブレグランスコンテストのテーマ地に徳島県が選定されたため、認定校である弊社へ全国からスタチ精油の問い合わせが殺到したこともあり、思い切つてスタチ精油の蒸留を始めました。

その後は、2018年に長崎大学で、2019年には徳島大学で「スタチ精油の成分について」学術発表するなど、製品化するだけでなく、研究にも力を入れました。

また、地元のスタチ生産者や精油の蒸留をお手伝いいただいている皆様のおかげで農福商工連携の成功事例として徳島県の農商工連携ファンドを活用



し、2018年に、正プラスの創業者である稲本正氏を徳島に招いて特別講演会を開催したことは良い思い出です。

気づき・これからの使命

生まれ故郷に根付き、地元のスタチから精油を蒸留し、研究を重ねていくことで自分自身も色々な気づきや驚きを発見しました。それらの経験から得たギフトを皆さんに伝えていければと思っています。

その一つが、日本という国の自然の豊かさや生物多様性の豊かさです。

yuicaが誕生した飛騨高山もそうですが、今まで何となく触れていた日本の自然が世界のどの先進国と比較してもいかに素晴らしいものなのか、これは、植物が原料とは言え、瓶の中の精油を見ているだけでは、気づかないことです。

精油の世界は瓶の中だけではないことを、徳島の自然と共に皆様にお伝えできれば嬉しいですね。

また、普段の暮らしに香りの環境をプラスして、整えるだけで、日頃のストレスで疲弊した心と脳の調子を整え、自律神経や内分泌の働きをも調節

し、心身が生き生きとすることも皆様に実感してもらいたいです。

香りの環境を整えるには、里山や自然林の植物の香りの濃度とバランスをお手本に活用したいですね。そのため色々な樹種のものでブレンドできるのも日本産精油の魅力です。

その人だけの「分かちがたい香り」に出会えますように

香りの感じ方はその人それぞれ生まれ育った環境で違うと思います。香りにも個性があるように、人が持つ香りの受容体にも人それぞれ個性があります。

人がその人だけの「分かちがたい香り」をキャッチする時は、単純に一つの成分をキャッチするのではなく、何百という成分で構成された香りのフォルム全体を生まれ持った遺伝子でキャッチするのです。その人だけの「分かちがたい香り」によりやく共に出会えた瞬間はとても幸せです。

私の思う「分かちがたい香り」とは、一瞬で自分のルーツを思い起こさせる、この香りとお出会うために生きてきたと考えるような強烈な印象を与える、この香りにお出会うからこそ生きていけ

るといふ香りです。

私にとってそれが故郷のスタチの香りで、私の居場所だったのです。

鮭が生まれた川に戻ってくるのは、生まれた川の匂いを覚えていたからとも言われていますね。

最後になりますが、生まれ育った故郷の香りもそうですが、人によっては、それ以外の、例えば旅先での香りがその人の「分かちがたい香り」であることも十二分にあります。

日本産の精油を伝えていくこともその一つですが、香りを通じて人生の答え合わせができるように、皆様がつ香りのキーを一緒に探して、皆様にとつての香りの居場所づくりのお手伝いできればと思います。



株式会社 Renati tura
代表取締役 徳田育子
徳島県板野郡松茂町
中喜来中瀬中の越4-6
TEL:088-678-3480
<https://www.renati-tura.co>